

## 桜を見る会3つの疑惑

安倍政権を揺るがす大問題に発展した「桜を見る会」疑惑。衆参両院の野党「追及チーム」による追及で明らかになったことは…。



「桜を見る会」で参加者を前にあいさつする安倍首相。2017年4月15日、首相官邸公式ウェブサイトで

## 税金私物化

### 首相夫妻・政権与党こぞって

招待者について首相らは「功績・功労のあった方々」としていました。しかし今年の招待者1万5000人の過半数が「政権中枢」の推薦者枠からでした。その上、私人である昭恵夫人にも「推薦枠」があることが明らかに。

## 公選法違反

### 説明つかぬ前夜祭1人5000円

同会と一体に安倍後援会が開いてきた「前夜祭」。高級ホテルでの飲食1人5000円の破格値。このホテルのパーティー・プランは飲み物別で最低1万1000円。不足分を安倍氏側が補填したら公選法が禁じる寄付・買収です。

## 虚偽答弁

### 「推薦者について意見いった」

「招待者の取りまとめには関与していない」（8日、参院予算委）と自らの関与を否定していた首相。しかし「私の事務所が…参加者を募ってきた」「私も…推薦者について意見を言うこともあった」（20日、参院本会議）と関与を認めました。明々白々な虚偽答弁です。

**日本共産党**

## 桜を見る会

## 予算委で徹底解明を

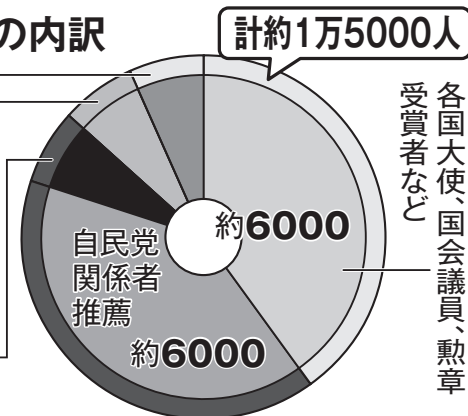
# 首相疑惑さらに

### 「桜を見る会」招待者の内訳

国際貢献、芸術文化等の特別招待者、報道関係者、公明党関係者、元国会議員など 約1000

副総理、官房長官ら 官邸幹部枠 約1000

首相枠 約1000



各省庁推薦の各界功労者、各国大使、国会議員、勲章受賞者など

### 安倍首相

昭恵夫人の分まで

(菅義偉官房長官の説明に基づく)

## 招待枠1000人 推薦にも関与

税金による公的行事「桜を見る会」。安倍首相が地元後援会のために利用していた疑惑は広がるばかりです。

政府は、招待者を推薦する首相枠は約1000人、自民党関係者枠は約6000人などと明らかにしました。首相の妻・昭恵氏推薦の招待者もいました。「桜を見る会」が首相や自民党の支援者をもてなす一大行事にされていたことは明

白です。

首相は、招待者推薦の際に意見を述べたことを認めました。とりまとめに関与していないとした答弁（8日）はもはや成り立ちません。一問一答で質疑が行われる衆参両院の予算委員会への首相出席は絶対に必要です。逃げ回することは許されません。

**日本共産党**

しんぶん 赤旗

日刊 16 ページ  
（毎日配達されます）  
月3,497円

日曜版 36 ページ  
（毎週配達されます）  
月930円

お申し込みは  
お近くの党事務所か  
黨員までお願いします

近畿民報

2019年11月 No.4 (第390号)  
発行/日本共産党国会議員団  
近畿ブロック 事務所

〒537-0025 大阪市東成区中道1-10-10ホクシンビル102号  
Tel.06 (6975) 9111 Fax.06 (6975) 9115  
Eメール:jcpkinki@cronos.ocn.ne.jp

※日本共産党は以上の見解を公表しました。